

経営戦略アップデートおよび 「ツインエッジ・トレジャリー」構想の強化

～AI×Web3垂直統合による「多様性の通貨化」インフラ構築～

2026年2月10日
abc株式会社

※本資料は、当社が目指す中長期的な事業構想および成長戦略（ロードマップ）の進捗について説明するものです。なお、同日開示いたしました資金調達は、本構想の実現を加速させるための財務施策として位置づけられます。

【戦略的背景】 AI時代の「新しい定理」

The New Theorem

パラダイムシフトの認識

「AIが世界を変えた」現在、これまで語られてきた「ブロックチェーンが世界を変える」という定理は、新たな検証を求められています。

我々は、AIが社会基盤となった世界における「新しい定理」を提唱します。これまでの技術論から、人間性を中心とした価値定義への転換です。



新定理

「AIが論理を最適化・均質化する世界において、ブロックチェーンは『人間の感情と行動（多様性）』を証明・資産化するインフラとして再定義される」

■ abcの回答：原点回帰

当社は社名「abc (AI, Blockchain, Crypto)」の原点に立ち返り、「AIソリューションにフォーカスし、AIのエコシステムから『選ばれる』企業」へと戦略をシフトします。

人間固有の「多様性を通貨にする（Tokenizing Diversity）」ことこそが、AIにとって最も希少な「データ」と「資産」の供給源となると確信しており、これを通じて持続的な企業価値向上を目指します。

【事業戦略】 AI×Web3による「多様性の資産化」

AIを「エンジン」として使い、そこから生まれる「人間の行動データ」を資産化します。



① データ供給インフラ

Data Supply

- **エンタメ×IPのオンチェーン化**
熱狂をデータ化することは、AIの求める行動データに直結します。
- **WWB / NYANの構想**
「感性の価値化」「コミュニティの本源的価値」は、AI時代において最も価値ある「人間性のデータベース」として機能します。

EVIDENCE

Comcom Analytics 750万ユーザー行動データ



② コンテンツ生成

Generation

- **AI Game Factory**
AI活用により、多様な嗜好に合わせたゲーム・IP・経済圏を高速生成します。
- **多様な嗜好に対応 / 高速生成**
多様なコンテンツを提供することで、より広範なユーザーの行動データを獲得します。

PURPOSE

AIに選ばれる（＝人が集まる）経済圏を構築



Data



AI Engine



Content



User / Action



Data...

【財務戦略】 ツインエッジトレジャリーの強化

時価総額1兆円目標（KGI）を達成するためのエンジンとして、財務戦略を「ツインエッジトレジャリー」へと刷新します。

ミーム&BTCトレジャリー
デジタルゴールドの輝き

abc Core

ヘクトコイントレジャリー
AI・宇宙領域の成長

ツインエッジトレジャリーの定義

ツインエッジトレジャリーとは、ミーム&BTCトレジャリーと、ヘクトコイントレジャリーの融合による、abc独自のハイブリッドな資本配分モデルです。

- **ミーム&BTCトレジャリー**：クリプト市場のボラティリティと資産性を捕捉し、安定的な資産基盤を構築
- **ヘクトコイントレジャリー**：AI・宇宙領域の超巨大成長を取り込み、指数関数的なリターンを目指す



時価総額1兆円へ

【詳細①】 Edge 1: ミーム & BTCトレジャリー

暗号資産市場の「熱狂 (Flow)」と「資産 (Stock)」の両面を収益化します。



A. Liquidity Provision Program

流動性管理と規律ある運用 / Liquidity Management

■ 基準

BTC単価 **\$40,000水準以下** を購入プログラム開始の目安とします。

■ 戦略的トレジャリー枠の設定

当社AIエコシステム内での決済・報酬に使用されるトークン (WWB/NYAN等) に対し、ユーザーが安心して取引できる環境を維持するため、**最大30億円規模の流動性供給枠**を確保します。これにより、短期的な価格変動を抑制しつつ、エコシステムの拡大に合わせた**規律ある財務運用**を実行します。

■ 方針

短期的な変動に追随するのではなく、割安と判断される局面に限定した「**規律ある買い増し**」を実行します。

※注釈：向こう数カ月の市況を鑑み、割安と判断した場合は別途お知らせします。



B. Ecosystem Dealing

エコシステムの確立 / Ecosystem Establishment

■ 方針

AI Game Factoryから創出されるミームコインやトークンの流動性を最大化し、それに伴うディーリング収益 (手数料・運用益) を着実に積み上げます。

■ 実績

Q1実績により実証された、当社の確固たる収益源です。

戦略的投資ポリシー：次世代インフラ領域へのアクセス権獲得

特定企業への投資に留まらず、AI時代の「OS」となる重要領域への戦略的エクスポージャーを確保



Generative AI Foundation

LLM/基盤モデル領域
(時価総額1,000億ドル級の未上場リーダー企業群)



Space Infrastructure

民間宇宙開発・衛星通信ネットワーク領域
(地球規模のデータ通信・観測インフラ)



Next-Gen Computing

量子コンピューティング・次世代半導体領域
(物理限界を超える計算能力の実装)

Investment Strategy

投資規模 (Investment Scale)

最大 30 億円

※直接投資枠 (Direct Equity Acquisition)

ターゲット (Target Upside)

10x - 20x

※過去の米市場におけるフロンティア企業の成長実績を企図

Policy Statement

AI時代のOSとなる『ヘクトコーン級』未上場テクノロジー企業に対し、戦略的なエクスポージャー（投資枠）を持ちます。これにより、単なる財務リターンを超えた技術的シナジーの創出を目指します。

トップティア・テクノロジー企業への直接投資スキーム



STEP 1: ACCESS

Investment Access 投資アクセス

当社は、独自のグローバル・ネットワークを活用し、通常はアクセス困難な『ヘクトコーン級』未上場企業への **直接的な株式取得 (Direct Equity Acquisition)** を行うルートを確認しています。

Exclusion of LP Structure

ファンド経由(LP)ではなく、直接投資に特化



STEP 2: EXECUTION

Purpose 目的

発行体（企業）の株主名簿に直接名を連ねること
で、将来のIPO時における **リターンの最大化** と、
戦略的パートナーとしての **事業シナジー (技術提
携・優先的API利用等)** を追求します。

Direct Shareholder

資本関係に基づく強固なパートナーシップ



STEP 3: VALUE

Strategic Value 戦略的価値

単なる財務投資に留まらず、出資を通じて得られ
る最先端の技術情報を自社プロダクト (**abc
BaaS**) へ即座に還元し、**技術的優位性** を確立し
ます。

Tech Integration

最先端技術の自社プロダクト実装

【今後の展望】 Roadmap to 1 Trillion

¥1 Trillion

MARKET CAP TARGET

中期経営計画のアップデート

当社は本来の社名「abc」に立ち返り、本「ツインエッジトレジャリー戦略」を手段として用い、時価総額1兆円を目指します。

AI技術の進化および数カ月の市況変化を観察・検証した上で、詳細な数値計画を含む「中期経営計画のアップデート」を別途公表する予定です。